

申込受付中

## 製造・生産分野の管理監督者層向けプログラム

## 製造・生産現場へのセキュリティ製品導入及びベンダー選定方法 コース

## 現場に必要なセキュリティ製品とベンダーの選び方

設備に実装するセキュリティ製品について、似たような製品でもその機能に差異があり、実際に現場に必要な機能を有しているか判断するのがとても難しく、設備の稼働への影響も考慮しなければなりません。また、セキュリティ製品は、従来から取引のあるベンダーが扱っていない場合もあります。新たな調達を行う場合には、新規開発・導入を行う際のセキュリティ要件、テストや検取時のチェック事項を明確化しなければなりません。

セキュリティ製品とベンダーの選定に必要な次の知識を身に付けることができます。

- 製造・生産現場に導入するセキュリティ製品やセキュリティ製品ベンダー選定のポイントの理解
- セキュリティ要件を明確化するための方法
- 新規の製造プラント・工場等のシステム開発等において、必要なセキュリティ要件の作成
- 要件が正しく実装できていると判断するための方法



## 想定対象者 &lt;製造・生産部門&gt;

- 製造プラント・工場：技術・管理・保全・計装の部署に在籍される方
- ※製品選定に携わる方

開催期間 2019年12月3日(火)～12月6日(金) [4日間]

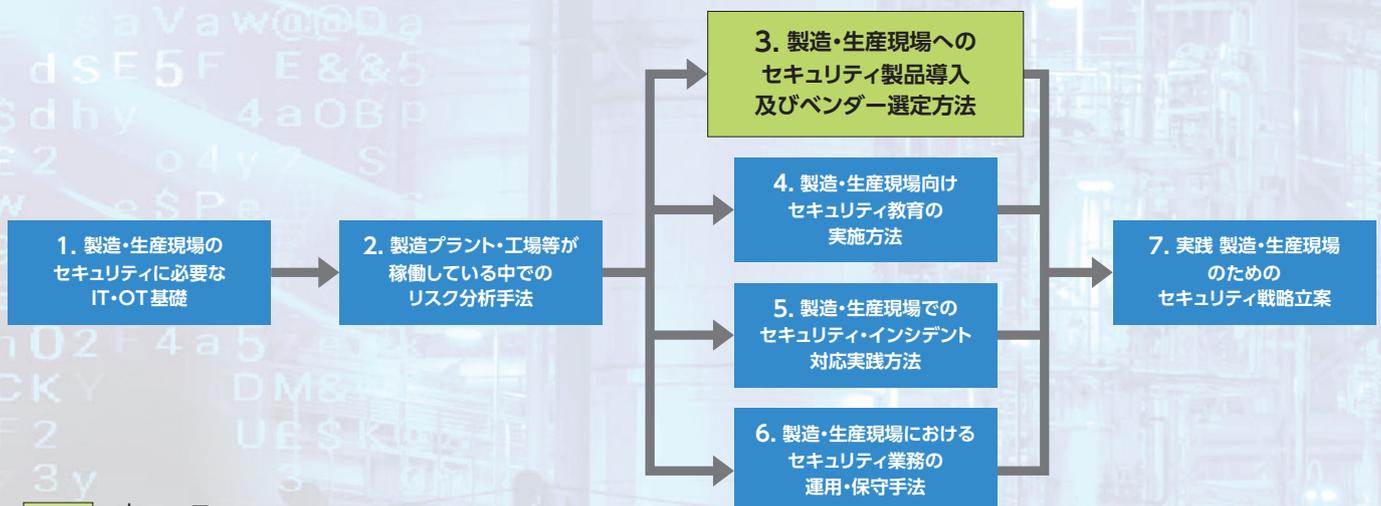
受講料 15万円(税込) 定員 40名 申込締切 2019年11月22日(金) 17:00

開催場所 独立行政法人情報処理推進機構  
東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート センターオフィス

コースの詳細や、お申込みは下記サイトにアクセスしてください。

[https://www.ipa.go.jp/icscoe/program/seizo-seisan/2019\\_03\\_selection.html](https://www.ipa.go.jp/icscoe/program/seizo-seisan/2019_03_selection.html)

## コース体系



■ : 本コース

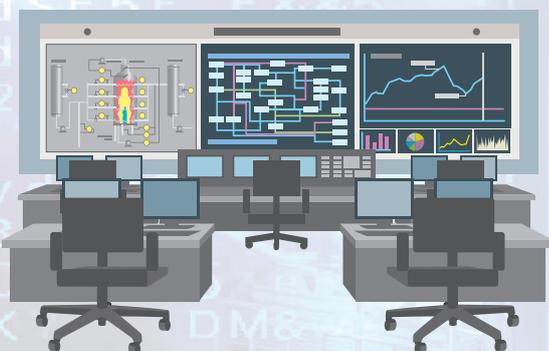
## プログラム実施スケジュール

No.	コース名	開催期間	申込締切
1	製造・生産現場の セキュリティに必要な IT・OT基礎	2019年 11月11日(月)～ 11月14日(木) (4日間)	2019年 11月8日(金)
2	製造プラント・工場等が 稼働している中での リスク分析手法	2020年 2月3日(月)～ 2月7日(金) (5日間)	2020年 1月17日(金)
3	製造・生産現場への セキュリティ製品導入 及びベンダー選定方法	2019年 12月3日(火)～ 12月6日(金) (4日間)	2019年 11月22日(金)
4	製造・生産現場向け セキュリティ教育の 実施方法	2019年 12月16日(月)～ 12月19日(木) (4日間)	2019年 11月29日(金)
5	製造・生産現場での セキュリティ・インシデント 対応実践方法	2020年 1月20日(月)～ 1月24日(金) (5日間)	2019年 12月27日(金)
6	製造・生産現場における セキュリティ業務の 運用・保守手法	2020年 2月17日(月)～ 2月20日(木) (4日間)	2020年 1月31日(金)
7	実践 製造・生産現場のための セキュリティ戦略立案	2020年 3月3日(火)～ 3月6日(金) (4日間)	2020年 2月21日(金)

 : 本コース

プログラムの詳細や、他のコースのお申込みは下記サイトにアクセスしてください。

<https://www.ipa.go.jp/icscoc/program/seizo-seisan/index.html>



【お問い合わせ先】 産業サイバーセキュリティセンター 事業推進部

E-mail : [coe-promotion-info@ipa.go.jp](mailto:coe-promotion-info@ipa.go.jp) Tel : 03-5978-7554



独立行政法人 情報処理推進機構  
Information-technology Promotion Agency, Japan

〒113-6591 東京都文京区本駒込2-28-8  
文京グリーンコート センターオフィス